

Rotary



# 神奈川東ロータリークラブ

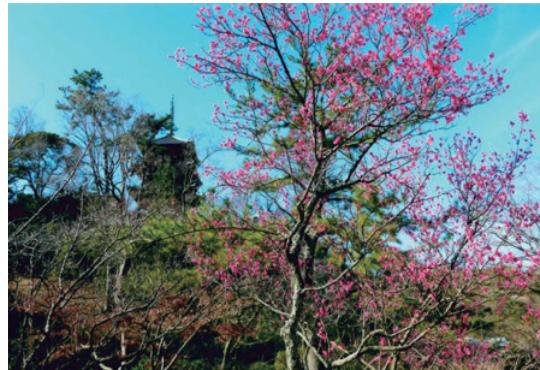
## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2019-2020年度 第29週報 No. 2103 2020年(令和2年)2月7日 第2103回 例会記録 2月14日発行

## 本日〈2月14日〉のプログラム

- ◆齊唱 「我等の生業」
- ◆献立 牛フィレ肉のグリエ
- ◆卓話 「日加修好90周年 カナダってどんな国?」  
江藤 公美 様  
(紹介者 茂木 知子 会員)

« 本日のBGM »  
アルバム「宫廷舞踏会」より



写真提供 小池 將夫

司会 田口健太郎 副幹事

特別行事

点鐘 白鳥 厚夫 会長

## ◆入会式



新会員 青木 保潔 会員

齊唱 「君が代」「奉仕の理想」  
ソングリーダー 河野 明光 会員

四つのテスト 岡部雄一郎 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

## ゲスト紹介

小島 茂 様(ゲストスピーカー)  
グエン・バン・ドゥク 様(米山奨学生)

2019-2020年度 RI会長 マーク・ダニエル・マロニー



第2590地区 ガバナー 轟 淳次

会長	白鳥 厚夫	会計	白井 康夫
会長エレクト	山本 芳弘	副会計	渡邊 淳
副会長	小山市康	S A A	友添辰哉
副会長	飯田 泰之	副S A A	金森欣一
幹事	田中 龍太郎	副S A A	伊東英紀
副幹事	田口 健太郎	クラブ会報	中野真理

## ◆米山奨学生贈呈



米山奨学生 グエン・バン・ドゥク 様

皆さん、こんにちは。今週に3年生が終わりました。今年の春休みに今まで3年間やってきたボランティア活動を続けます。

ボランティア活動の内容については、毎年修学旅行として鎌倉学園の学生さん達はベトナムに行きます。いつも60人ぐらいのグループです。私と後輩たちは事前授業として、鎌倉学園で国の文化と歴史をプレゼンテーションをしています。来年、大学を卒業しますので、今年は最後になります。



## 会長報告 白鳥 厚夫 会長

・地区より、3月29日（日）に開催されます2020-21年度地区研修・協議会部門別協議会のリーダー、サブ・リーダーの方へ委嘱状が届いておりますのでご報告致します。

【部 門】		【役職】
吉田 隆男	会員	会 長 リーダー
加藤 仁昭	会員	幹 事 リーダー
月山 勇	会員	会 長 サブリーダー
山本 登	会員	クラブ管理運営 サブリーダー

## 幹事報告 田中龍太郎 幹事

- ・本日、米山寄付とR財団寄付の領収書をボックスへ配布しております。確定申告の際に必要となりますので、ご確認をお願い致します。
- ・2020-21年度のR手帳の申込書を回覧致しますので、申し込みを希望される方は名前を明記願います。なお、費用はクラブの負担となります。
- ・横浜東RAC 2月第二例会の案内が来ておりますので回覧します。
- ・次週、例会終了後に2月度定例理事会を開催致します。

## 誕生日祝

山田 正憲 会員（2月9日）  
北村 大輔 会員（2月11日）  
森永 健 会員（2月12日）



## 委員会報告

### 雑誌委員会 委員長 朝日 達夫

2月号ではロータリークラブ創立115周年によせたR I会長のメッセージが掲載され、「世の中が大きく変化する中、ロータリープロジェクトが世界中のあらゆる地域で人々の暮らしを向上させていく」「世界をつなぐ奉仕に今後も全力を傾けよう」と強く発信されています。

思いを馳せ綻組表紙は115年前、1905年にシカゴでロータリークラブを創設したポール・ハリス氏がはじめての会合にむかう前に創始者のひとりである石炭商シルベスター・シールとスペッティディナーを楽しむイラストとなっています。

表紙といえば、両面とも毛筆体の「ロータリーの友」のロゴの上にある文字が、現在は「Rotary Global Media Network」と

なっていますが、2018年9月までは違う文字だったことはみなさま知っていましたか？

それまでは「The Rotary-no-Tomo」と書かれていました。なぜ変わったかというと英語圏の人たちからみると、「no-Tomo」が否定語が入っているように感じ怪訝そうな顔をされるからだそうです。編集者の方々は大変ですね。

本号も興味深い記事満載ですので是非一読頂きたいのですが、気軽に電子版で読まれるのもおすすめです。毎月1日よりアップされ検索機能もあるので出先の合間などにちょっと覗いてみてみてはいかがでしょうか。

最後にお楽しみの柳壇掲載結果です。お二方のお名前がありました。河野会員、伊東会員です。おめでとうございます。次月号も同好会の皆様頑張ってください。

## 横浜と私

海洋会横浜支部 支部長 小島 茂 様

(紹介者 矢野 修二 会員)



### 出席報告 森永 健 出席委員長

会員総数	54名	(35+19)名	
出席会員数	43名	(30+13)名	
出席率		89.58%	
ゲスト	2名	ビジター	0名
前回補正後	85.11%	前々回補正後	91.30%

### スマイルボックス 金森 欣一 副SAA

山田正憲君 誕生日祝いをありがとうございます。62歳になります。

森永 健君 誕生日祝い、ありがとうございます。

北村大輔君 今日は誕生日のお祝い、ありがとうございます。

白鳥厚夫君 ①青木保潔様、神奈川東RCへようこそ。仲良くしましょう。②小島茂様、卓話、よろしくお願ひ致します。

山本 登君 何もありませんが・・・。

矢野修二君 小島茂様、ようこそおいで頂きました。本日の卓話、楽しみにしております。

河野明光君 青木保潔さん、入会おめでとうございます。これからよろしくお願ひ致します。

天野公史君 青木さん、入会おめでとうございます。楽しく活動しましょう。

山本芳弘君 ①本日、所用のため早退させて頂きます。②青木さん、入会おめでとうございます。

加野亮一君 ①とても寒いです。新型ウィルスも心配です。②新入会員の青木さん、これからよろしくお願ひします。

池田広樹君 合同賀詞交歓会は、2次会まで楽しく過ごしました。ありがとうございました。

2月7日	11件	33,000円
本年度累計		1267,565円
年度目標進捗状況		-11%

海洋会横浜支部長、日本船長協会 顧問 小島茂です。

話に入る前に、横浜の大黒埠頭に接岸している、「ダイアモンド・プリンセス」のコロナウイルスのニュース。適切な対処が一日でも早くとられ、拡散しないことを祈ります。

私は、昭和21年、八王子で生まれました。高校の地理の授業が面白く、商船大受験を決めました。遠洋航海は帆船「海王丸」でした。横浜大桟橋から出て、寄港地は米国西岸のサンディエゴとハワイ島ヒロでした。

1969年10月、川崎汽船に入社。最初の船は在来船で、西アフリカ、カリブ海、ニューヨークの各航路でした。その後、タンカー、自動車船、液化ガス船、コンテナ船に乗り、陸上勤務もいろいろ経験しました。

1972年、「コンピュータ室」勤務を命じされました。当時、埋め立て中で3年後にオープンする、東京の大井コンテナターミナルのコンテナ・ハンドリングのプログラムを組みました。この頃より、コンテナでの輸送が、世界に広がり始めました。

駐車場をそのまま船にしたような自動車船、車の間隔は10センチメートルほどで、四千台積みでした。日本車をヨーロッパへ、ドイツでホルクスワーゲンを積み、米国東岸、西岸で揚げる。冬の北欧は厳しかったです。

1985年、米国西岸担当の駐在船長の辞令。4年間、ロングビーチでした。仕事は自動車船、コンテナ船の荷役アシストでした。

1990年、日本に帰る。円高が急速に進み、すでにフィリピン人船員との混乗が始まっていました。反比例し、日本人船員の早期退職が行われて、陸の職場へ移っていました。

1995年、マニラ駐在の辞令。2年間フィリピン人船員の採用と教育が仕事でした。

1999年、東京で安全運航部長、船員部長と計3年務めました。グローバル化で、船舶安全マニュアル作成に務めました。

2003年、船舶管理会社に移籍、6年間勤務しました。管理船50隻、いろいろトラブルがありました。衝突、漂流、船底接触等、事故の処理を行いました。東京の職場では日本人35名の他、インド人12名、フィリピン人3名と一緒に働きました。

2009年に退職、日本船長協会へ。

2011年会長になりました。

これから海運界は、世界的に海事関係の人材が不足し、船員の不足も予想されます。

現在、日本船社に係わる船（商船隊）は約2,600隻、それに乗船している船員総数約60,000人、そのうちの98%が外国人です。

国別には特にフィリピン、そしてインド、インドネシア、バングラディッシュ、マレーシア等と東欧のブルガリア、クロアチア等の人が働いています。日本人は、その2%の1,200人です。日本の輸出入の99.6%は船で運ばれています。

外国人とのコミュニケーション力、意思の疎通についてですが、相手に何かを伝えたいときには、確認を取ることが大事だと分りました。「言いたいことはこうですか」「はい、そうです」と、言葉のキャッチボールを通してコミュニケーションを深めていきました。日本人同士も同じだと思います。

船でも、ITで情報処理能力が高まり、それを有効に、使っています。

事故に関してですが、陸上で自動車を運転しているとき、GPSを搭載していても、他の自動車や歩いている人の動き、信号を見ていますね。船も同じですGPS、ECDIS（電子海図）、AIS（船舶識別装置）を設置すれば事故は減ると言われますが、最終的に事故を避けるのは、まだ人間の目、人間の脳が判断します。

エンジン関係もコンピュータ制御が進んでいます。風力を補助推進力にする船、太陽光線パネルを取り付けた船も建造されています。

船員を辞めてからも就ける職業はたくさんあります。水先人、バースマスター、船舶管理、海難審判関係、船舶検査官、海事補佐人、海難防止の法人、コンサルタント等です。

十年前、ソマリア沖の海賊被害が急増しましたが、現在は海賊の活動は下火です。

日本に寄港する大型客船が増加し、港の数は二十を超えていました。ただこのコロナウイルスの影響で、激減するのではと心配です。

『子供達に海と船を語る』、日本船長協会の事業として、高校、中学、小学校で話をしています。年15カ所ほどで実施しています。皆、いきいきと目を輝かせて聴いてくれます。一人でも多く、興味を持つてくれればと思います。女性の船員も増えています。

環境問題について、油漏防止、温暖化対応、バラスト水の管理、燃料SOx（硫黄酸化物）排出制限、北極海航路就航、水素運搬船、浮体式風力発電、鯨類のための速度制限水域もあります。また港での船舶検査、大手石油会社、船級等の査察が厳しくなっています。

AIと次世代自動化船について。人工知能、情報技術の急速な進歩と活用で、自動化船への取組み、実証に日本も研究を進めています。時間、コストに合うか問題です。

『船長のための国際法ハンドブック』、日本船長協会は、航行時の万一の緊急事態に備えて、国際法ハンドブックを作成中です。

急ぎ足でした。質問等ありましたら、お問合せ下さい。ありがとうございました。

## ロータリーニュース

### ロータリーとゲイツ財団が ポリオ根絶資金の上乗せを延長

ロータリーとビル&メリンド・ゲイツ財団は、1月22日、ポリオ根絶に年間1億5000万ドルを投入するための長期パートナーシップを継続することを発表しました。この提携の下、ロータリーは今後3年間、毎年5000万ドルを拠出することを目指に掲げ、ゲイツ財団がロータリーの拠出金に対して2倍額を上乗せすることとなります。

サンディエゴ（米国カリフォルニア）で開催中の2020年ロータリー国際協議会で流されたビデオメッセージの中で、ビル・ゲイツ氏は、ロータリーとのパートナーシップを継続する必要があると述べました。

「ポリオ根絶活動において、ゲイツ財団とロータリーとの長年のパートナーシップは不可欠となっていました」とゲイツ氏。 「このため、ロータリーの募金における2倍の上乗せを延長することとしました」

さらにゲイツ氏はこう続けました。「ともにポリオ根絶を実現できると信じています」

この資金は、疾病的サーバイランス（監視活動）、技術支援、予防接種活動の運営支援など、ポリオ根絶活動に充てられます。

ロータリーとゲイツ財団のパートナーシップによりこれまで20億ドルが生み出されたほか、1985年にポリオプラス・プログラムが開始されて以来、ロータリアンはボランティアとしてポリオ根絶活動に無数の時間を捧げてきました。

ご寄付には、ビル&メリンド・ゲイツ財団から2倍額が上乗せされます。

### ◆表紙の写真◆

横浜市中央にある三渓園は古くからの梅の名所です。園内には、500本の白梅・紅梅が花を咲かせます。写真は2月上旬、咲き始めの時でした。

【写真提供 小池 將夫 会員】

### 次回〈2月21日〉の予定

「タイプ別対応で会社はもっと強くなる。

社内の人間関係を改善するタイプコミュニケーション術」

魅力心理学協会 会長 角本紗緒理 様

(紹介者 加野 亮一 会員)